

福野中部 まちづくり協議会だより

第28号

発行日 令和6年1月25日
発行者 福野中部
まちづくり協議会
電話・Fax 22-1660



福野中部まち
づくり協議会
のホームペー
ジQRコード

年頭のあいさつ

福野中部まちづくり協議会会長 畠中 俊夫

令和6年を迎えました。本年もよろしくお願いいたします。

今年は、一月一日に能登半島地震が発災し、地震の恐ろしさを身近に感じました。幸い中部地区で大きな被害の報告はありませんでしたが、災害に対する対応や対策が十分でないことが明らかになりました。今後、みなさんと協力して、災害に強い地区にしていきたいと思えます。今後ともご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

活動報告

子供食堂(地域食堂)

子育て支援部会・高齢者支援部会
ひとづくり部会・区長会

D地区： 9月24日(日) 新町会館
A地区： 11月26日(日) 浦町会館
B地区： 11月26日(日) 横町会館

令和元年に子供からお年寄りまでを対象にした地域食堂を実施し、好評を得ました。しかし、コロナウイルス感染症のために事業を続けることができませんでした。

今年度ようやく飲食を伴う事業も開催できるようになり、子供食堂という形で3世代が集ってゲームや食事を楽しむ会を催すことができました。

各地区で区長を中心に協議会の部会員や食生活改善推進員、民生委員、福祉推進員、老人クラブの方々などと協力して実施されました。

コロナ禍の中で近所の方ともゆっくり話ができなかったり、世代を超えた行事ができなかったりしましたが、今回子供も大人も楽しく笑顔で参加していただいたことがなによりうれしく思いました。

当日だけでなく、事前の話し合いや準備などお忙しい中お世話いただいた皆さん、ご協力ありがとうございました。



【A地区】

小学生もカレーの材料を切りました。

新聞紙でエコバッグづくりをしました。

カレーもデザートも手作りしました。



【B地区】



【D地区】



しめ飾り教室

ひとづくり部会

期日：12月3日(日)
13:30より
場所：福野産業文化会館
参加者数：24名

12月3日にしめ飾り教室を開催し、例年通り布袋さんに講師をお願いしました。自分で作ったしめ飾りで新しい年を迎えようと、毎年続けて参加される方が多くいらっしゃいます。また、夫婦や親子での参加もあり、しめ飾りづくりを通して会話も楽しんでおられました。

【しめ飾りの由来】

しめ縄は、神様が降りた神聖な場所を示すものです。これが張ってあるところには、不浄のものや悪霊は入れないとされていて、一種の防御壁・魔除けの役割も果たしています。

しめ飾りを玄関に飾るのは、ここが歳神様を迎える家だということを表すためです。



冬休みキッズ教室

子育て支援部会

期日：12月26日(火)
場所：福野産業文化会館
参加者数：小学生13名

12月26日(火)、福野産業文化会館で「冬休みキッズ教室」を開催しました。小学生低学年4名、中学年8名、高学年1名、合計13名が参加しました。指導は子育て支援部会のメンバー4人が当たりました。子供たちは、書初め練習とプラ板を使ったキーホルダーづくり、eスポーツに挑戦しました。子供たちは真剣に書初め練習に取り組みました。また、キーホルダーづくりでは、それぞれ好きな絵を描き、個性あふれる作品を仕上げました。また、今年はゲーム機を使ってテニスやバレーボールなどのeスポーツも楽しみました。

